

秋田港セミナー in 秋田

秋田港 内航フィーダーサービス



2026年8月26日(水)

井本商運株式会社

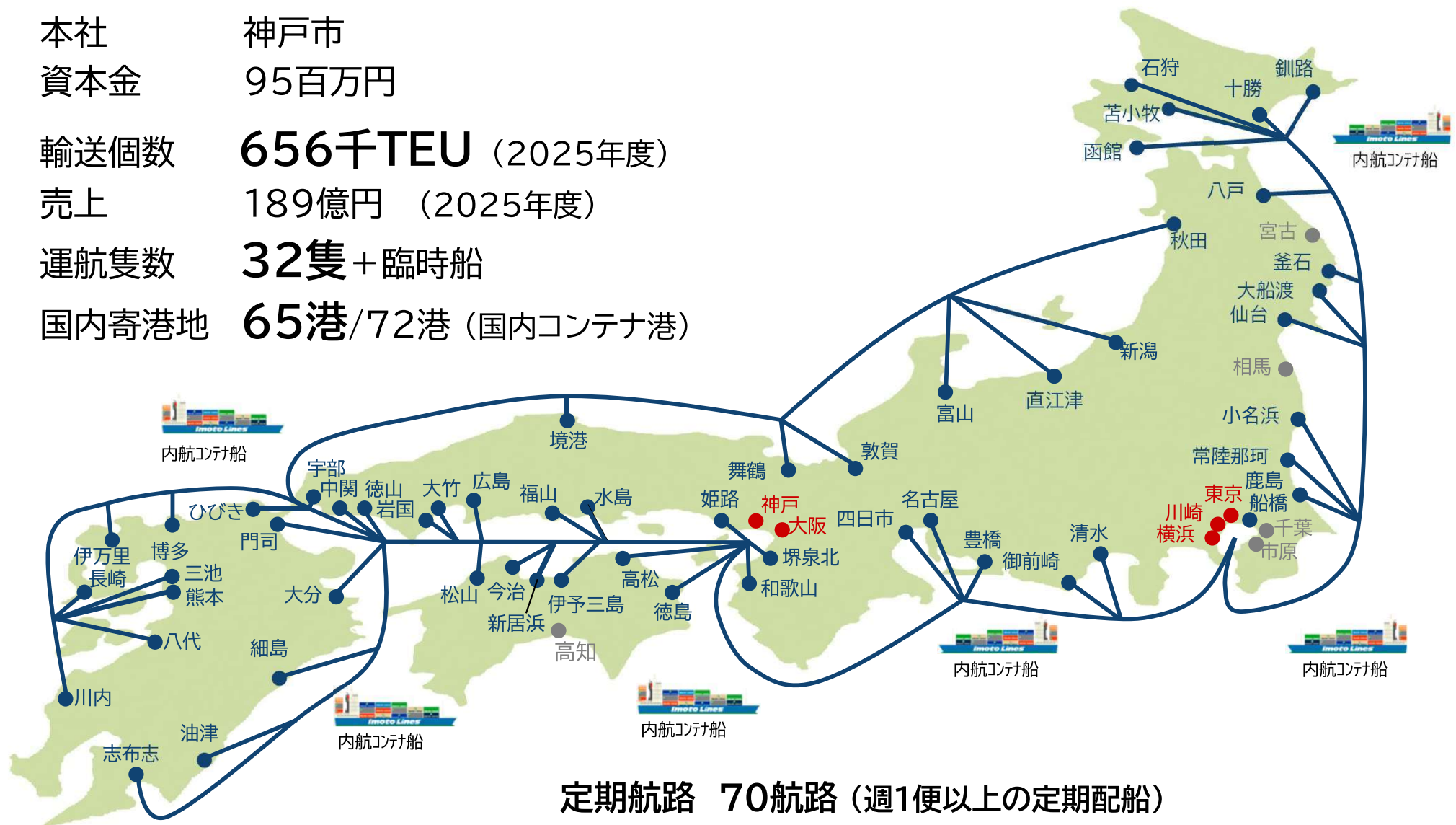
1. 井本商運について

航路ネットワークと運航船舶

2. 内航フィーダー輸送(輸出入貨物)

最寄港の活用

社名 井本商運株式会社
 設立 1973年(昭和48年)6月
 本社 神戸市
 資本金 95百万円
 輸送個数 **656千TEU** (2025年度)
 売上 189億円 (2025年度)
 運航隻数 **32隻** + 臨時船
 国内寄港地 **65港**/72港 (国内コンテナ港)



●ハブ港 ●定期港 ●不定期港(事前協議承認済) 2026.7月現在

豊富な運航船隊(32隻)により、貨物量に応じた配船を実施

1000TEU 型 × 1隻



<計画中>

200TEU型 2隻(2026年度)

※内1隻はEV船

600TEU 型 × 3隻



400TEU 型 × 4隻



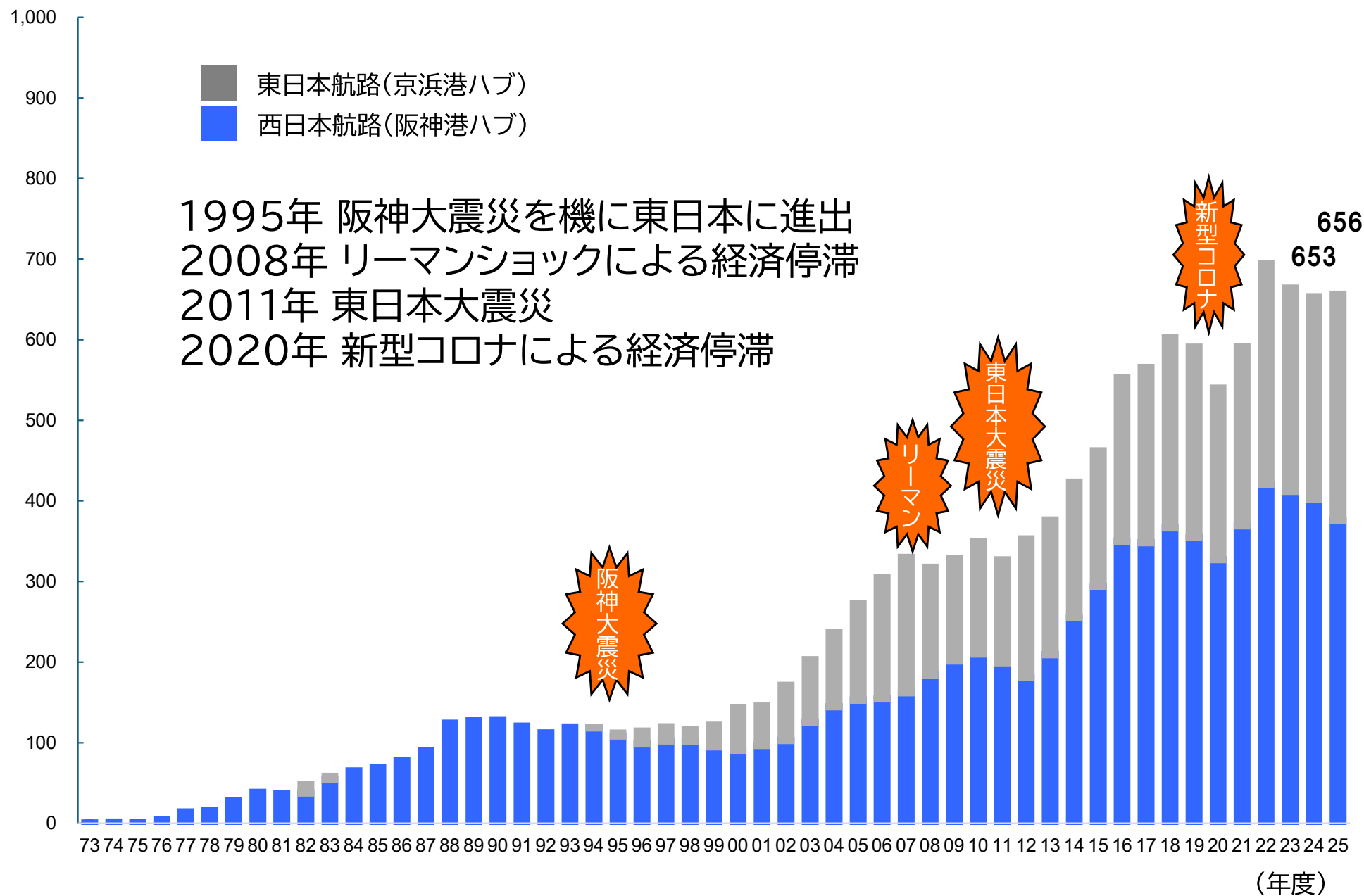
200TEU 型 × 14隻



100TEU 型 × 10隻



(千TEU)



1. 井本商運について

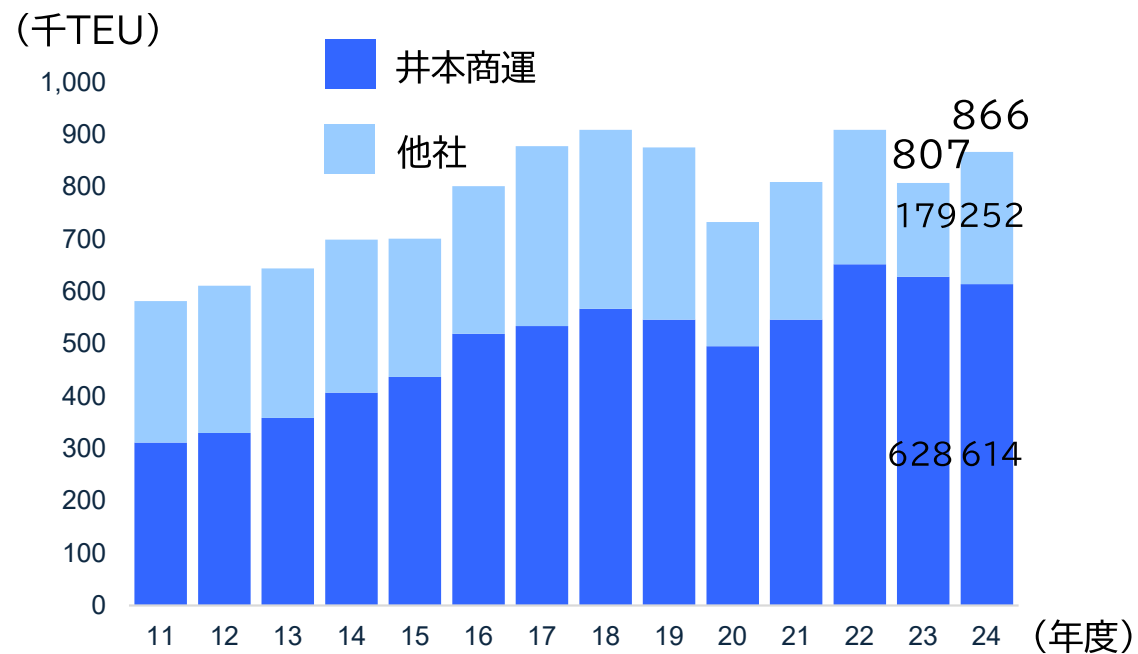
航路ネットワークと運航船舶

2. 内航フィーダー輸送(輸出入貨物)

最寄港の活用

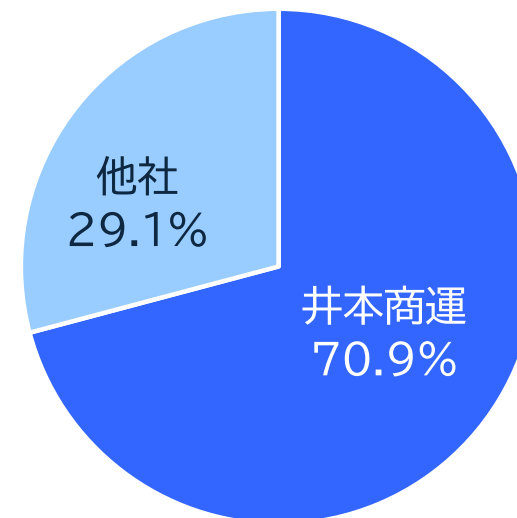
内航フィーダー輸送における当社のシェアは70%強

前年度対比 7.3%増



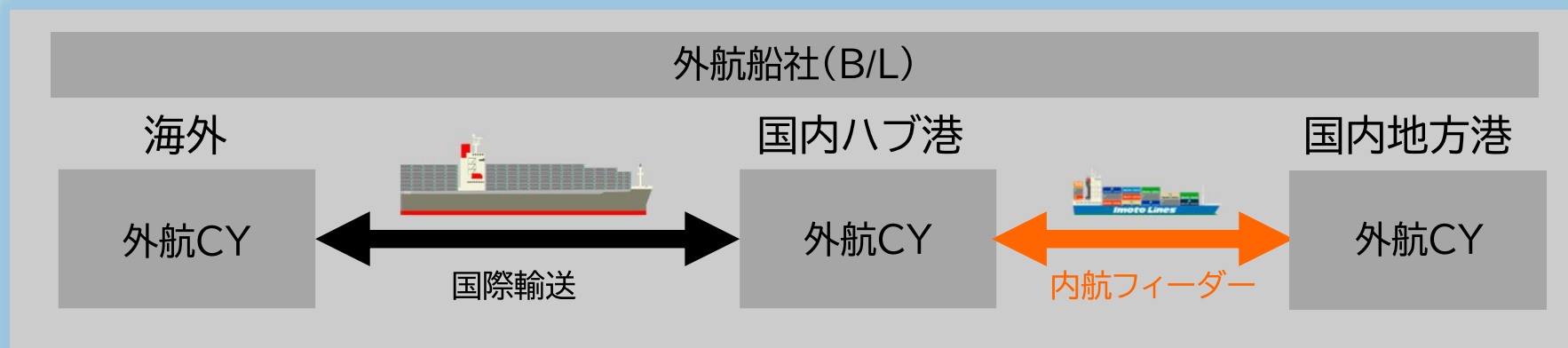
出典:内航総連によるアンケート調査

2024年度 当社国内シェア

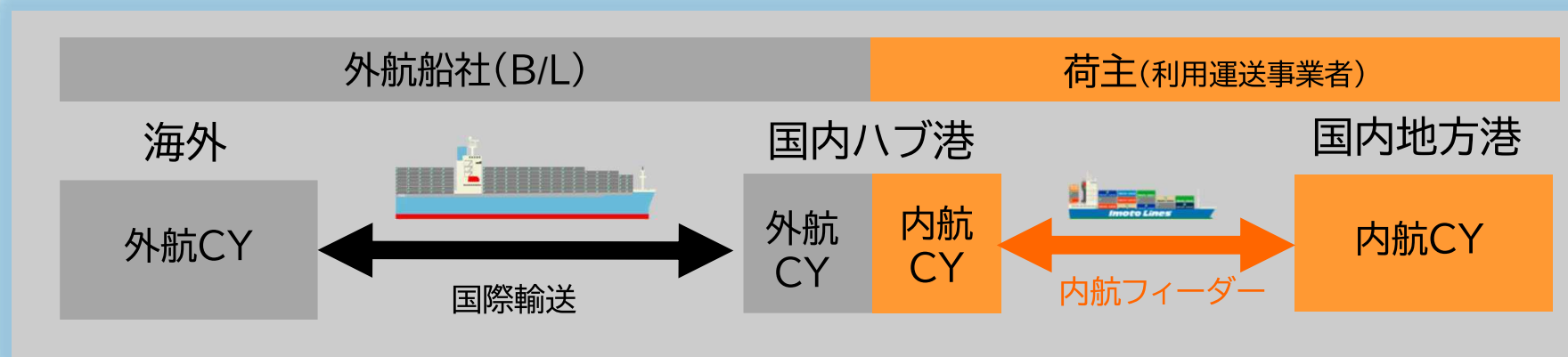


参考:2023年シェア 77.8%

①船社フィーダー 外航船社のサービス内における国内ハブ港と地方港間の輸送(Through B/L)



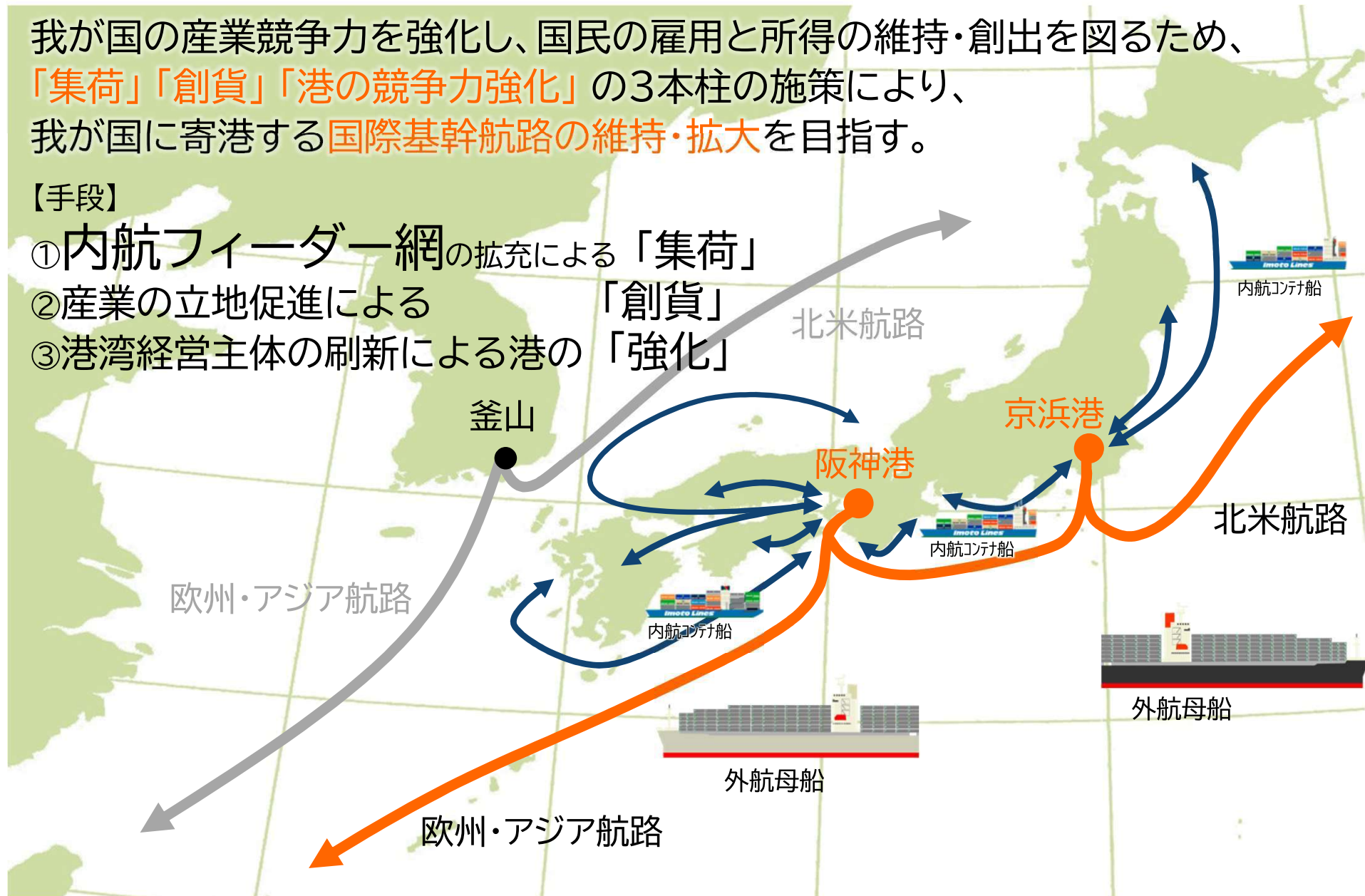
②マーチャントフィーダー 荷主(利用運送事業者)の手配による国内ハブ港と地方港間の輸送



我が国の産業競争力を強化し、国民の雇用と所得の維持・創出を図るため、
「集荷」「創貨」「港の競争力強化」の3本柱の施策により、
我が国に寄港する国際基幹航路の維持・拡大を目指す。

【手段】

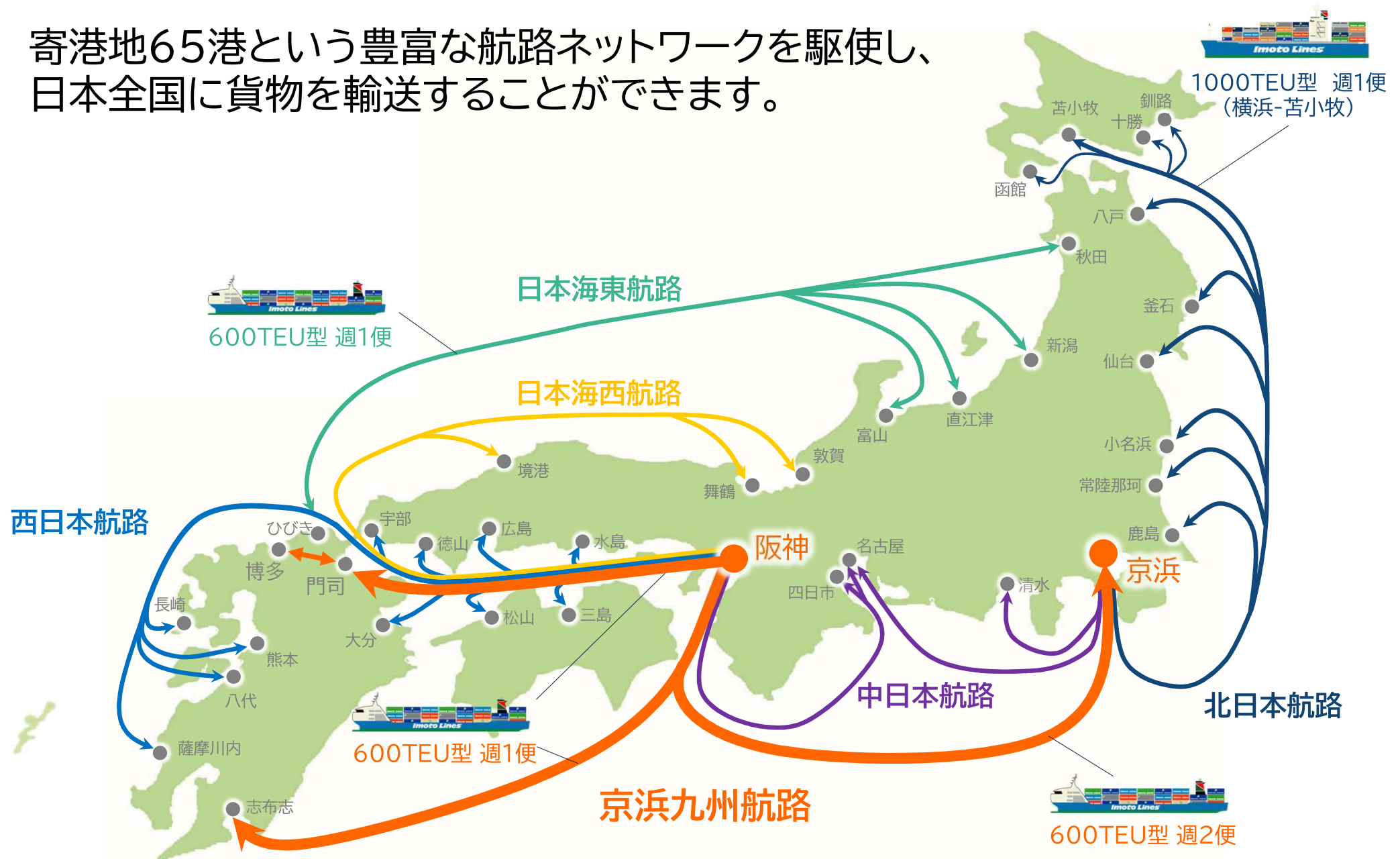
- ①内航フィーダー網の拡充による「集荷」
- ②産業の立地促進による「創貨」
- ③港湾経営主体の刷新による港の「強化」



内航コンテナ船 航路ネットワーク

Imoto Lines

寄港地65港という豊富な航路ネットワークを駆使し、日本全国に貨物を輸送することができます。

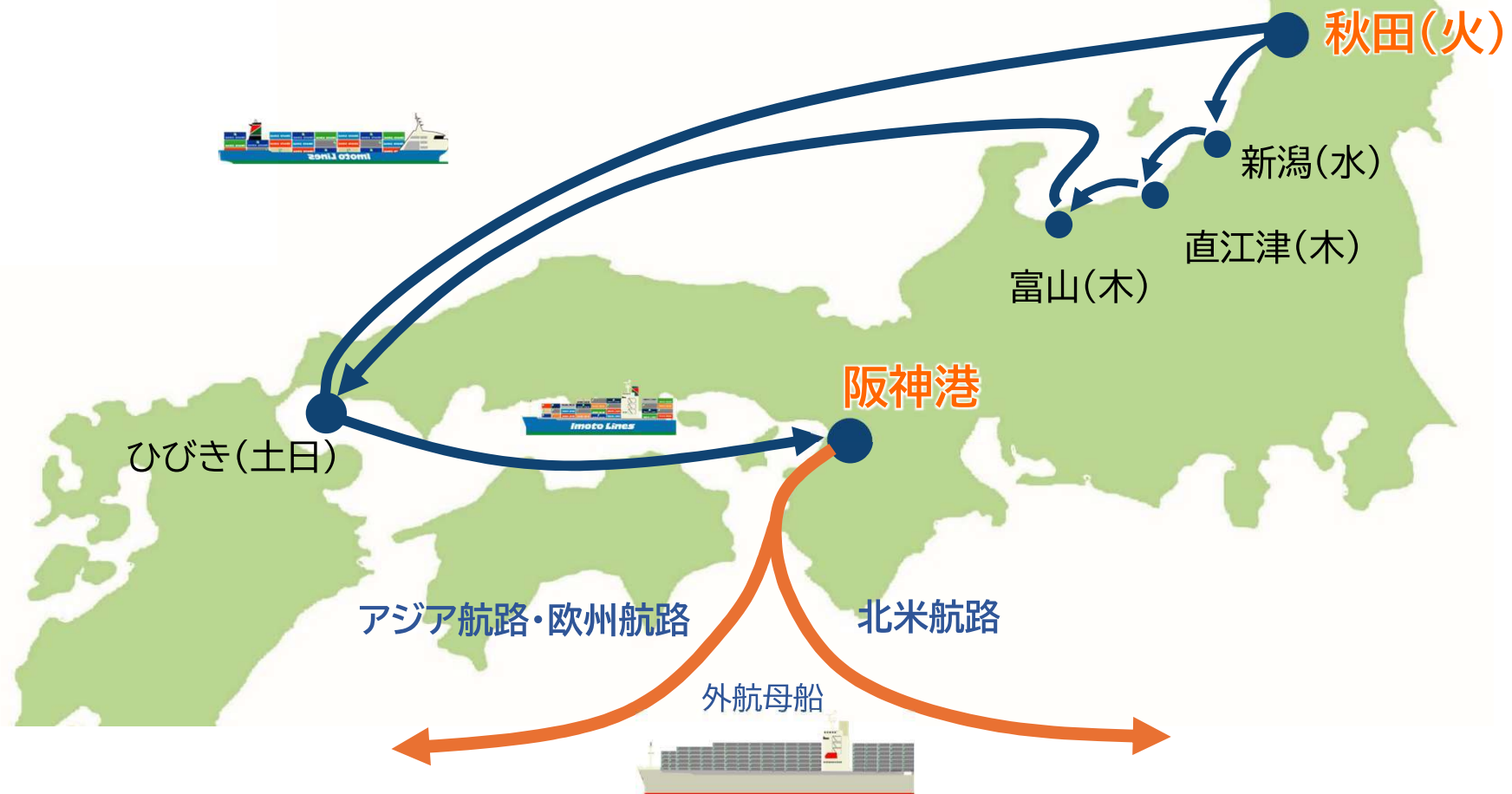


ひびき港接続による秋田港と神戸港のサービス(週1便)

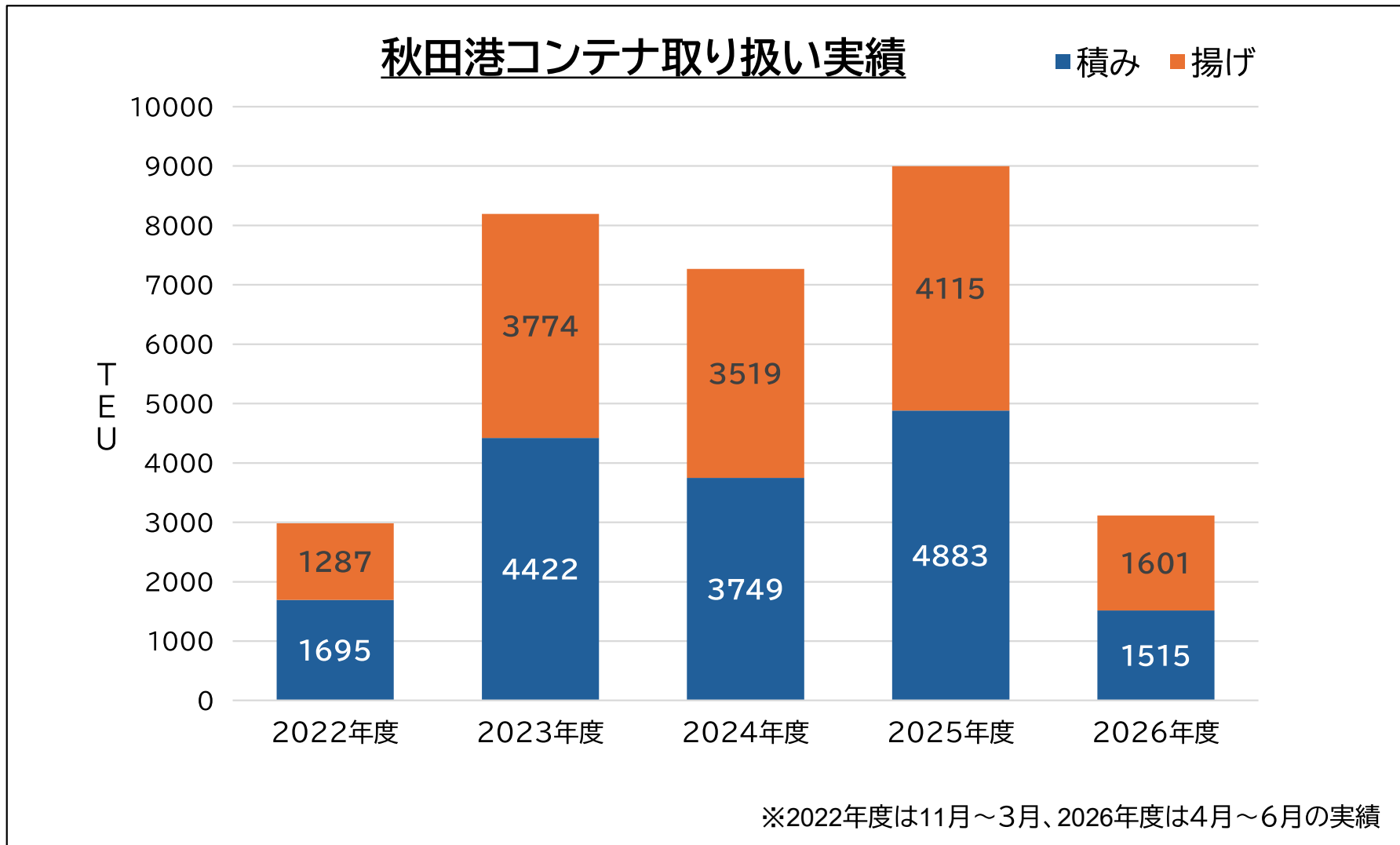
配船：神戸 ➡ ひびき ➡ **秋田** ➡ 新潟 ➡ 直江津 ➡ 富山 ➡ ひびき ➡ 神戸
(金) (土/日) **(火)** (水) (木) (木) (土/日) (月)

船型：600TEU型 内航コンテナ船1隻

開始：2022年11月



2022年11月の寄港開始から安定した貨物量を維持。(約700TEU/月)
将来的な貨物量増加を踏まえ、1000TEU型の投入も検討している。





国内輸送にも、国際輸送と同一規格の
20FT/40FT ISOドライコンテナ を使用
利用時には積み地貸し出し、揚げ地返却の片道利用が可能



標準コンテナ 40フィート ISOドライ型

外寸	内寸	最大積載重量	内容量	コンテナ自重
L (横) 12,192mm	L (横) 12,032mm	26,500kg (3軸トレーラ使用時)	76.2m³ (= HC 背高タイプ)	3,970kg
W (幅) 2,438mm	W (幅) 2,352mm	20,000kg (2軸トレーラ使用時)		
H (高さ) 2,896mm (= HC 背高タイプ)	H (高さ) 2,691mm (= HC 背高タイプ)			



標準コンテナ 20フィート ISOドライ型

外寸	内寸	最大積載重量	内容量	コンテナ自重
L (横) 6,058mm	L (横) 5,898mm	21,500kg (3軸トレーラ使用時)	33.0m³	2,300kg
W (幅) 2,438mm	W (幅) 2,352mm	18,000kg (2軸トレーラ使用時)		
H (高さ) 2,591mm	H (高さ) 2,390mm			

海上コンテナに積載すれば、 多種多様な貨物の海上輸送が可能

※弊社での保有はございません

タンクコンテナ（液体用）



バルクコンテナ（粉粒体用）



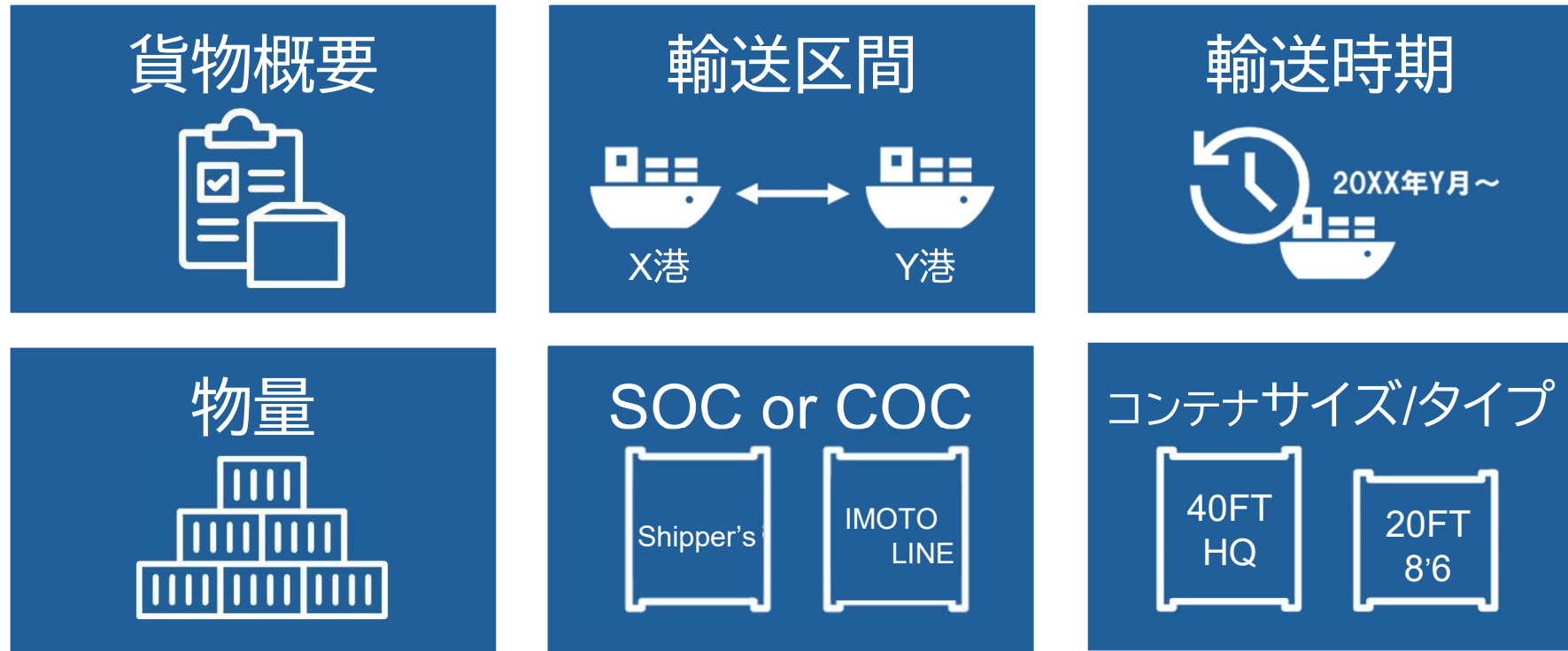
フラットラックコンテナ(大型用)



リーファーコンテナ(冷蔵冷凍用)



✓ 見積りご依頼時の必要事項



✓ お問い合わせ先

井本商運株式会社 営業部

E-mail : sales@imotoline.co.jp TEL : 078-322-1604



井本商運株式会社

〒650-0035

神戸市中央区浪花町59番地 神戸朝日ビルディング19階

連絡先 営業部 海コン便事業課

TEL : 078-322-1604 / FAX : 078-322-1625

Mail : sales@imotoline.co.jp